



2022年の金山町



2042年の金山町

金山
町ちがいさがし

今から20年後、金山町の様子はどのように変化しているでしょうか？
2022年の町と2042年の町には、6つのちがいがあります
冊子の中のヒントを参考に探してみてください



この冊子に関するお問い合わせはこちらまで

金山町総合政策課財政係

☎ 0233-29-5604

✉ zaisei@town.kaneyama.yamagata.jp

「町ちがいさがし」企画・制作



まえがき



怖いことは、住民の皆さんがまちに対して「何も感じない状態になる」こと。
それは、健全な行政活動をおこなう意味でも、活発なまちづくりを推進する意味でも、
住民という中身が伴わない、形だけの“まち”になってしまうこと。

本来、まちのお金は、役場だけのものでも、住民だけのものでもなく、
みんなで話し合っ使い道を決めていくはずのもの。

しかし、定量的な数字や、専門的な言葉だけで表現されているが故に、
良い悪いの判断すら難しく、結局何をどうすればいいのか分からない...

そんなまちの財政事情は、住民の皆さんにとって疎遠な存在になりがちであると考えました。

エンタメとデザインの力でまちのお金の情報に色をつけてあげることで、
感情がうまれる届け方を実現すること。

そして、まちの財務を“自分ごと”として昇華させていききっかけを
作り出すことを目的に生まれたのが、「まちがいさがし」です。

現在と20年後のまちの姿をまちがいさがしで比較しながら、
まちの未来を自分のことのように感じてもらえたら幸いです。

ヒント01	金山町は、子育て家庭への支援を継続します	P1
ヒント02	金山町は、上下水道設備や道路の更新を計画的に行います	P2
ヒント03	金山町は、健康寿命を延ばします	P3
ヒント04	金山町は、産業の活性化で平均年収アップを目指します	P4
ヒント05	金山町は、公共施設を計画的に運営します	P5
ヒント06	金山町は、金山杉の魅力を発信します	P6
	まちがいさがしの答え	P7
	数字からみる金山町	P8, P9



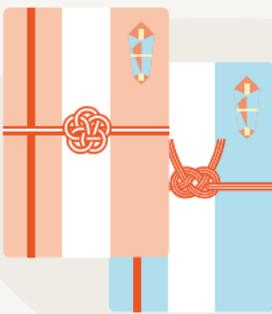
金山町は、 子育て家庭への 支援を継続します

詳しくはコチラ



子育て家庭支援
ハンドブック
「Soleil2022」

町の未来を担う柱は子どもたちです。金山町では、20種以上の健康サポート事業や助成金制度を設けており、今後も子どもたちの成長を支援するサービスを提供していきます。



出産・入学祝金



家庭育児支援金



高校卒業まで
医療費無償化



予防接種助成



定期歯科検診の無償化



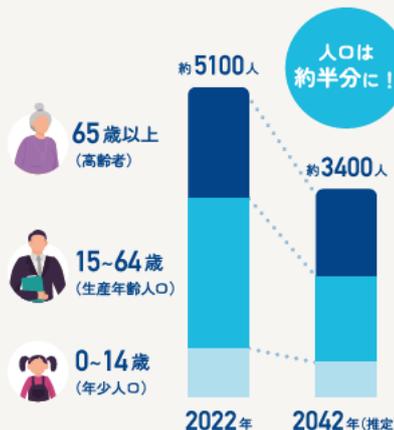
放課後子ども教室



公設民営塾の開設

人口が減少すると、 働く世代の負担が増加

人口の減少は、地域の経済や高齢者を支える担い手の減少を意味します。子育て支援は、人口の減少をゆるやかに抑えていくための施策のひとつとして機能します。





金山町は、 上下水道設備や道路の 更新を計画的に行います

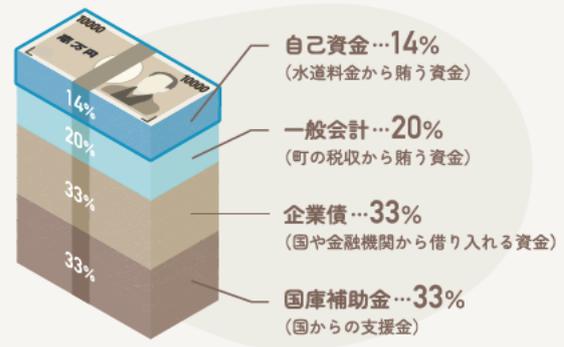
水道や道路の維持・管理にかかる費用の一部は、皆様に納めていただく税金や料金で賄われています。水道管の入れ替えをはじめ、今後20年の間に耐用年数を迎えるインフラ設備の更新が必要となります。これからも税金や料金のご負担をお願いいたします。

更新が必要な設備と20年間の費用

水道管

町の水道管の総距離 約113km

費用 約13億円



道路

町道の長さ 152km
費用 約50億円



橋梁

町の橋梁 81橋
費用 約20億円



なぜ必要？ インフラのメンテナンス

古くなった道路やトンネル、水道管などが、劣化や災害によって損壊する事故が全国で後を絶ちません。いつでも安全・安心な生活を守るためには、インフラの点検や更新といった整備は欠かせません。



金山町は、 健康寿命を延ばします

介護保険料は、介護サービスの利用者数や内容によって変動します。
病気やケガを防止し、介護が必要となる機会を減らすことは、皆様にお支払いいただく介護保険料を減らすことにつながります。以下の目標を参考に、健康的な習慣を目指しましょう。

一日の健康目標

塩分を3g減らす

塩分3gの食品



野菜を70g増やす

野菜70gはサラダ一皿分



8000歩以上歩く

町内一周8000歩コース



20年後の医療のすがた

VRやドローンの活用によって、場所や時間に縛られずに医療が受けられる時代が近づいています。技術の発達によって医療設備など経費を削減することも期待でき、保険料等の軽減につながる可能性があります。

スマートウォッチによる
常時健康チェック



金山町は、 産業の活性化で 平均年収アップを目指します

行政サービスの継続には、一定の税収が不可欠です。若い世代の人口が減少する20年後も行政サービスを維持するには、働き手1人あたりの収入を底上げする必要があります。金山町では、段階的なデジタル化を通して事業規模の拡大や生産性向上を図り、所得の増加を支援します。

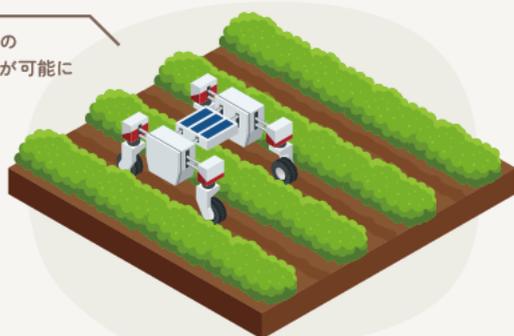


デジタル化で産業は進化する！

デジタル化は産業の課題を解決する有力な手段の1つです。特に農林業は、AIやロボットの導入による効率化や働き手の負担を軽減する効果が高いとされ、より魅力的な産業に発展していくことが予想されます。金山町では、農林業の機械化やデジタル化に必要な支援を行っていきます。

農林業

質の高い作物の
安定した生産が可能に



製造業

効率的な稼働で
生産量アップ



小売・サービス業

全世界がお客様に



福祉・介護事業

マンパワー不足が解消



金山町は、 公共施設を計画的に 運営します

金山町では、2031年までに公共施設の建物の維持にかかる費用を2億円削減します。施設の統合や移動を行うことで人口規模に適した運営体制を整えます。このような取り組みが、福祉や教育といったサービスを充実させる財源の確保につながります。

1 施設へのニーズとコストを比較



公共施設の例



社会教育施設
公民館、図書館、集会所など



学校教育施設
小・中学校、給食センターなど



社会福祉施設
医療施設、高齢者福祉施設など



環境施設
ごみ処理場、上下水道施設など

2 コストが高い場合は...

町民の皆様と協議のうえ施設の統合・廃止を行い、建物にかかるコストを圧縮



3 圧縮したコストは...

浮いた費用は他の行政サービスの補填や拡充にあてる



金山町の公式アカウントを フォローしてください

施設の運営方針を決めるにあたって、町民の皆様のご意見は非常に重要です。金山町では、今後もさまざまな媒体を活用し、町民の皆様とのコミュニケーションの場を作っていきます。



LINE



twitter



YouTube



Follow Us!



金山町は、 金山杉の魅力を発信します

金山杉の活用に関わる「街並みづくり100年運動」は、開始からおよそ40年が経過します。金山町では、時代の変化に合わせて活動内容の見直しを行いながら、今後も金山杉の魅力を活かした施策や産業を推進していきます。

金山杉の3つのトリビア

1 強くしなやか

雪の中でゆっくりと育つ金山杉は、強度の高い木材へと成長します。



2 古美る

金山杉を使った住宅や製品は、年月の経過によって風合いを増します。



3 80年前からの贈り物

金山杉は、樹齢80年以上経過したものを伐採します。現在主伐できる金山杉は、私たちの祖父母の世代から守り育ててきたものであり、先人たちの技術と愛情が詰まった貴重な資産です。



アイデア募集！ 金山杉を使った産業

「街並みづくり100年運動」の原点は、金山杉を活かすことにあります。金山杉を使ったこれからの産業のアイデアについて、あなたの考えに合うものを選択してスマホまたは金山町役場で投票してください。

スマホで投票する方はコチラ

- ・QRコードを読み込んでください
- ・画面の案内に従って、LINEアンケートから回答してください



町役場で投票する方はコチラ

- ・町役場の1階ロビーにお越しください
- ・投票ポスターにシールを貼ってください



A 金山杉を使った新しいご当地土産を作る！

金山らしさ 3



ビジネスチャンス 2 手軽さ 5

B 金山杉の木材の海外輸出を強化する！

金山らしさ 3



ビジネスチャンス 5 手軽さ 1

C 金山杉の植林体験ができる観光パッケージを作る！

金山らしさ 5



ビジネスチャンス 3 手軽さ 2

D その他にアイデア・意見がある！



金山

町ちがいさがしの答え



6つのちがいをすべて見つけられましたか？

ほかにも、町の中に「カネヤマ」の文字が隠れています。

ぜひ見つけてみてください！

数字からみる金山町

財務書類には、町の財政状況を表す情報が詰まっています。
2020年度の財務書類をもとに、金山町の様子を見てみましょう。

2020年度の財務書類について
詳しくはこちらのQRコードを
読み込んでください



貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：百万円)

資産

土地	1,246
建物	3,886
取得価額	11,151
減価償却累計額	△7,265
工作物	6,094
取得価額	19,447
減価償却累計額	△13,353
物品	136
取得価額	792
減価償却累計額	△656
基金	1,766
現金預金	332
その他	1,242
合計	14,702

負債

地方債	4,173
その他	225
合計	4,398

取得価額とは？

建物や工作物の建築や物品の購入に要した費用を表した項目です。資産の取得時点での価値を表します。

減価償却累計額とは？

時間の経過や使用によって減少した資産の価値を表しています。この額が大きいほど、設備が古くなっていると言えます。

純資産

合計	10,304
----	--------

注目ポイント

金山町には、人口に対して維持・更新に費用がかかる設備が多い状態です。人口規模に釣り合うよう**必要な設備を取捨選択し、計画的な運営を行う**ことで、設備にかかる費用を圧縮することができます。

関連するページ P2：ヒント02、P5：ヒント05



行政コスト計算書

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日

(単位：百万円)

業務費用	1,986
移転費用	2,364
その他	39
純行政コスト	4,389

業務費用に含まれるもの

行政職員の人件費、行政施設の維持費 など

移転費用に含まれるもの

社会保障費用、上下水道事業や診療所等への資金援助、新型コロナウイルス関連の補助金 など

注目ポイント

行政サービスは、住民の皆さんが納める税金等で成り立っています。人口の減少に伴って税収も減少していくことが予測される今後に備え、**自分たちが納めたお金をどのような行政サービスに投資していくべきかを考える**ことはとても重要です。

関連するページ P1：ヒント01、P2：ヒント02、P3：ヒント03



財源等

(単位：百万円)

地方税等	526	公共施設等整備費	279
交付金・補助金	3,848	地方債償還	439
財源等合計	4,374	地方債発行	192

注目ポイント

行政サービスの運営は、国や県からの仕送りにあたる交付金等で賄われていますが、町の収入である税収も増やしていく必要があります。そのために、**町民の皆さんの所得の増加を支援する施策**が重要です。

関連するページ P4：ヒント04

